



2021年7月2日発行

拝啓

暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごででしょうか？

期末試験の勉強で忙しい方、待ち遠しい夏休みに心躍らせている方様々だと思います。

以前のようにみんなで集まつたり、旅行は難しい…。そんなときだからこそ電子図書館を利用してみるのはいかがですか？

小説や写真集、レシピ本といった、きっとあなたを別世界へと連れていってくれる素敵なお本が見つかるはずですよ。

かしこ

--今月号のラインナップ--

Calendar

2021年8月～9月カレンダー

Lilian Special Info.

スマホで読める本のご紹介

今月の一冊

『かがみの孤城』

LiLian Interview

北原ルミ先生（文学部外国語コミュニケーション学科）



2021年8月・9月 カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
1 休館	2 8:30~ 20:00	3 8:30~ 20:00	4 8:30~ 20:00	5 8:30~ 20:00	6 8:30~ 20:00	7 休館
8 休館	9 休館	10 9:00~ 16:30	11 9:00~ 16:30	12 9:00~ 16:30	13 休館	14 休館
15 休館	16 9:00~ 16:30	17 9:00~ 16:30	18 9:00~ 16:30	19 9:00~ 16:30	20 9:00~ 16:30	21 休館
22 休館	23 9:00~ 16:30	24 休館	25 9:00~ 16:30	26 9:00~ 16:30	27 9:00~ 16:30	28 休館
29 休館	30 9:00~ 16:30	31 9:00~ 16:30				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1 9:00~ 16:30	2 9:00~ 16:30	3 9:00~ 16:30	4 休館
5 休館	6 9:00~ 16:30	7 9:00~ 16:30	8 9:00~ 16:30	9 9:00~ 16:30	10 9:00~ 16:30	11 休館
12 休館	13 9:00~ 16:30	14 9:00~ 16:30	15 9:00~ 16:30	16 9:00~ 16:30	17 9:00~ 16:30	18 9:00~ 16:30
19 休館	20 8:30~ 20:00	21 8:30~ 20:00	22 8:30~ 20:00	23 8:30~ 20:00	24 8:30~ 20:00	25 9:00~ 16:30
26 休館	27 8:30~ 20:00	28 8:30~ 20:00	29 8:30~ 20:00	30 8:30~ 20:00		

最新情報は
HPをご確認下さい



LiLian Special Info.

♪「スマホで読める本」のご紹介♪

みなさん、「スマホで読める本」って知っていますか？

実は、金城学院大学の図書館ホームページで、

電子書籍サービスが開始されているんです！



使い方は簡単。

図書館のホームページから右下の画像をクリックして、

学籍番号(数字のみ)を入れてログインするだけ！

試し読みもできちゃいますよ！

賞を取ったあの小説から、料理の本、

ビジネスマナーの本まで幅広く

取り扱っています！

新たな趣味が見つかるかも…！？



きっと、おうち時間をより楽しくすることが

できると思います！



私たちLiLian が秋の選書会で選んだ
本も読むことができるので、
ぜひチェックしてみてくださいね♪

* * * 今月の一冊 * * *

『かがみの孤城』 辻村深月/著

請求記号

913.6
Ts44
12

2018年に本屋大賞を受賞した辻村深月さんの傑作！

前半は特にリアルな描写でチクチクと心が痛む場面もありますが、
そこで手を止めず一気に読み進めて欲しい作品です。

終盤はまさに怒涛の展開で、涙なしには読めません！

「スマホで読める本」でも借りることができますので、この機会に
読んでみるのはいかがですか？

(ちひろ)



LiLian Interview

e ☆

大好きな先生にインタビューに行こう 43

文学部外国語コミュニケーション学科 北原ルミ先生

- ★ 映画愛が止まらない！
- ★ パリで経験したこととは？！
- ★ 実はフランス文学は好きではなかった？！



1. 趣味や好きなことは何ですか？

子どもの頃から物語を読むことが大好きで、読み始めたら止まらなくなってしまうタイプでした。また、小学校から大学までトロンボーンをやっていて子どもの頃はトロンボーン奏者になりたいと思っていました。

今でもクラシック曲が大好きです。他には映画や絵画、演劇を見ることが好きで、学生時代は京都や大阪の映画館にオールナイト上映を見に行ったりしていました！

シュールで変な夢を見ることが多いので、夢日記を付けていた時期もあります。

2. 学生時代の思い出は何ですか？

修士課程で1年間、博士課程で2年間パリに留学したことです。最初は言葉がわからなくて大変だったのですが、現地で長く過ごすにつれて色々な人と仲良くなることができました。

1度目の留学時に地元の老夫婦と交流が始まり、自宅での食事や南仏にある別荘に招待してもらいました。2人から様々な経験を聞く機会もあって、レジスタンスや労働司祭^(注)などの歴史知識が生きた体験に変わりました。

1度目の留学では屋根裏部屋に住んでいたので、普通の学生が出会わないような人たちと知り合い、珍しい経験をすることができました。

3. フランス文学を研究すると決めたきっかけは何ですか？

高校の時に初めてフランスの小説を読んだのですが、人間の嫌なところに触れる内容の本が多いことに衝撃を受けました。初めは意味がわからず、フランスの本を好きになれませんでしたが、段々興味を持つようになり、「もっと知りたい！」と思い始めたのがきっかけです。母がフランス文学を勉強していて、家にフランスの本があったことも今思えば1つのきっかけだったのかもしれません。

4. 研究の魅力と大変なところは何ですか？

とにかく飽きないところです。次から次へと知りたいこと・読みたいものが出てくるので、退屈することはありません。

知りたいことが多すぎるので、論文を書く際にどこかで区切りをつけなければいけないことが大変です。

現在はジャンヌ・ダルク文学を研究しているのですが、小説・演劇などの作者や時代によってジャンヌの人物像が大きく異なるので、その違いを考察するのも楽しいです。

5. フランスで1番好きな場所はどこですか？

自分が住んでいたところには思い出が沢山あって思い入れが強いので、パリが1番好きです。あとは、ジャンヌ・ダルクが生まれたドンレミ村も好きです。

日本からの団体ツアーではなかなか行けないところに個人旅行で行くと楽しいと思います！

6. 学生にお薦めのフランス語文学を教えてください！

ラ・フォンテーヌの「寓話」とラ・ロシュフコーの「箴言集」です。

「寓話」はイソップ物語がベースになっていて、「騙されてはいけない」という教えが込められています。「箴言集」は人の心にグサッと刺さるところが魅力です。

歴史物語が好きな人には、繊細な心の震えを味わえる、デュマの「三銃士」と「モンテ・クリスト伯」がお薦めです。

マンガレリの「残りの雪」、シュペルヴィエルの「海の上の少女」、カリブ海文学としてゾベルの「黒人小屋通り」もお薦めです。

(注) 労働司祭： 第2次大戦後、労働者階級への布教を目的として、司祭の身分のまま工場・炭鉱などで労働生活を送った司祭のこと（小学館ロベール仏和辞典より）

7. お休みの日はどんな風に過ごしていますか？

授業の準備をしていることが多いです。

授業で取り上げる映画を見たり、小説を読むこともあります。準備が無い日は好きな本を読んでいます。

時間があるときは美術館に行く日もあります！

8. 本気で好きな本教えてください！

須賀敦子の「ミラノ 霧の風景」と「ユルスナールの靴」です。

どちらもエッセイ作品で、とにかく文章が素晴らしいです！読んでいると心に深いものを感じます。

いつか私もこんな文章が書けたらなあ…と思います。

「ミラノ 霧の風景」は、彼女がイタリアに暮らしていた時の話が書かれています、「ユルスナールの靴」には子ども時代・学生時代の話が書かれています。

9. 金城生へのメッセージ

退屈しない人生を送ってください！大学の授業は、貴方にとっての入口です。

ここで様々な先生の世界観に触れて自分自身と戦わせることで、自分の考え方を築くことができます。

どうしても「単位を取ること」が気になってしまいますが、授業を通して違った世界を見て、卒業してからも自分の世界を広げていってください！

☆インタビューを終えて☆

これまで北原先生の授業を何度も履修してきましたが、お話をじっくりとお聞きするのはこのインタビューが初めてのことでした。

学生時代のエピソードや趣味など、授業では知ることのできない先生の素顔を垣間見ることができ、とても素敵なお時間を過ごさせて頂きました。

直接お会いすることが難しい中で、先生とこのような時間が持てたこと、大変光栄に思います。お忙しい中インタビューを受けて頂き、誠にありがとうございました！

(リリアン*たまみ)

* * * 紹介された本（金城学院大学図書館所蔵）* * *

- 『ラ・フォンテーヌ寓話』 請求記号：951/L11/b
『箴言集』 ラ・ロシュフコー著 請求記号：957/L11/a
『三銃士』 デュマ著 請求記号：953/D96/(1)(2)/B1
『モンテ・クリスト伯』 アレクサンドル・デュマ著 請求記号：953/D96/3(1)-(7)/B1
『おわりの雪』 ユベール・マンガレリ著 請求記号：953/Mi44
『海に住む少女』 シュペルヴィエル著 請求記号：953.7/Su75/2
『黒人小屋通り』 ジョゼフ・ゾベル著 請求記号：953.7/Z5
『須賀敦子全集 第1巻』（ミラノ霧の風景 収載） 請求記号：918.6/Su21/(1)
『須賀敦子全集 第3巻』（ユルスナールの靴 収載） 請求記号：918.6/Su21/(3)

